

午後Ⅱ試験

問 1

問 1 では、PCI DSS が求める要件に関するセキュリティ対策について出題した。全体として正答率は高かった。

設問 2 は、全体として正答率が高かった。本文や表、図に記載された細かい条件についても、よく理解されているようであった。

設問 3(1)は、正答率が低かった。ワイヤレスアクセスポイントの管理に関する設問であったが、L 社の外のワイヤレスアクセスポイントへの接続について誤って解答する受験者が多かった。本設問は、図 4 の要件 11.1 が前提にあり、適用範囲内に承認されていないワイヤレスアクセスポイントがないことを確認することがポイントである。したがって、適用範囲内の承認されていないワイヤレスアクセスポイントに関する“セキュリティ上の問題につながる事象”を解答する必要がある。

設問 4 は、正答率が高かった。おおむね本文全体を通しての L 社の課題を把握し、対策方法を適切に理解しているようであった。

問 2

問 2 では、インターネット接続システムの情報セキュリティ対策について出題した。

設問 1(1)は、正答率が高かった。Web サーバへの不正侵入時の調査方法に関して受験者の理解度が高かったことがうかがえる。

設問 3(1)不都合の内容は、正答率が低かった。EV SSL 証明書による Web サーバ利用者の利点を是非理解してほしい。

設問 5(1)は、正答率が低かった。何らかの方法で事前に入手した利用者 ID とパスワードのリストを流用したパスワードリスト攻撃と呼ばれる攻撃が増えている現状を考慮すると、利用者 ID とパスワードによる認証には限界がある。強度の高い認証方法について理解してほしい。

設問 5(3), (4)は正答率が低かった。ウイルス感染による情報漏えいを防ぐためには、PC に感染したウイルスが通信を行うことを考慮した出口対策が重要であることを理解してほしい。